

FUTABA

2016年3月期 第2四半期 決算説明会

上席執行役員 経理部長
小木曾 伸一

2015年11月24日
フタバ産業株式会社
(#7241)

1. 2016年3月期 第2四半期 決算概況【連結・個別】

2. 2016年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

参考資料

連結決算概況

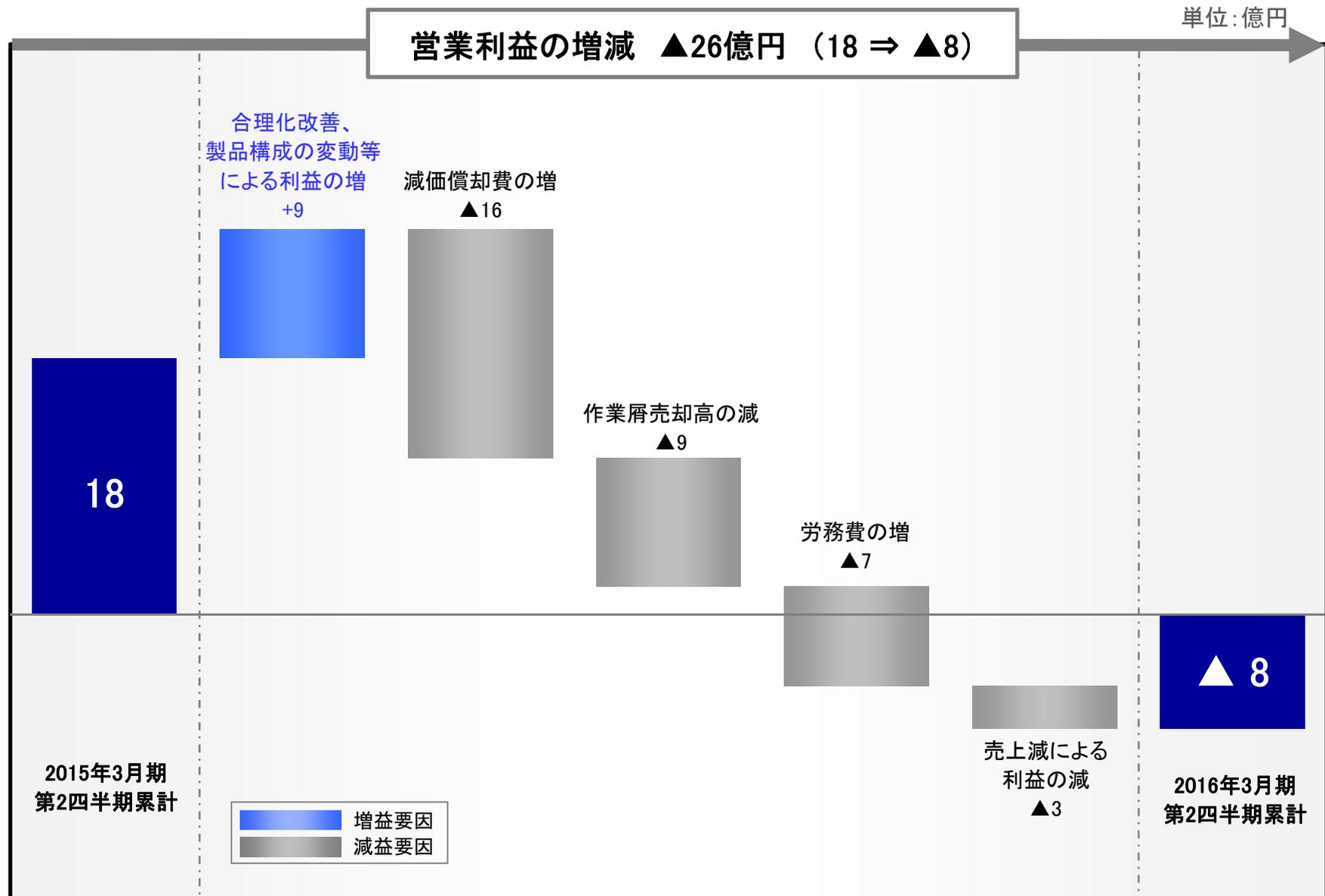
〈連結〉2016年3月期 第2四半期 決算要約

単位：億円

	2016年3月期 第2四半期累計	2015年3月期 第2四半期累計	対 前年同期比		対 期初公表比	
			増減	増減率	期初公表	増減
売上高	2,160	2,060	※ +100	+4.9%	2,040	+120
営業利益	▲8	18	▲26	—	8	▲16
経常利益	▲28	4	▲32	—	▲2	▲26
親会社株主に 帰属する 当期純利益	▲33	▲1	▲32	—	▲8	▲25
為替レート (ドル)	121.8円	103.0円	18.8円の円安			

※為替影響を除く実質的な売上高の増減は前年同期比▲23億円

〈連結〉営業利益の増減分析 前年同期比



〈連結〉営業外損益の内訳

単位：億円

	2016年3月期 第2四半期累計	2015年3月期 第2四半期累計	増減
営業利益	▲8	18	▲26
営業外収入	6	8	▲2
受取利息・配当金	3	3	+0
その他	3	5	▲2
営業外支出	▲26	▲22	▲4
支払利息 ※1	▲8	▲6	▲2
持分法による投資損失	▲2	▲7	+5
為替差損 ※2	▲8	▲2	▲6
外国源泉税	▲4	▲3	▲1
その他	▲4	▲4	+0
経常利益	▲28	4	▲32

※1 支払利息の内訳

単位：億円

	当第2四半期 累計	前第2四半期 累計	増減
日本	▲3	▲2	▲1
北米	▲3	▲2	▲1
欧州	▲1	▲1	▲0
アジア	▲1	▲1	▲0
合計	▲8	▲6	▲2

※2 為替差損の主要因

単位：億円

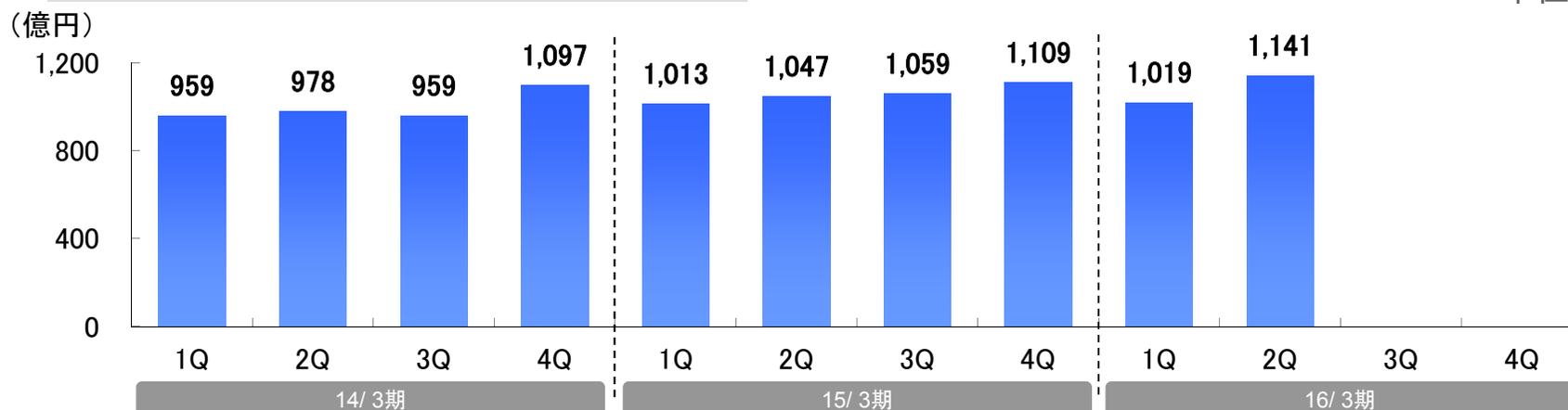
	当第2四半期 累計	前第2四半期 累計	増減
FII(インドネシア)	▲6	▲2	▲4

主にUSD建て借入金の換算評価損

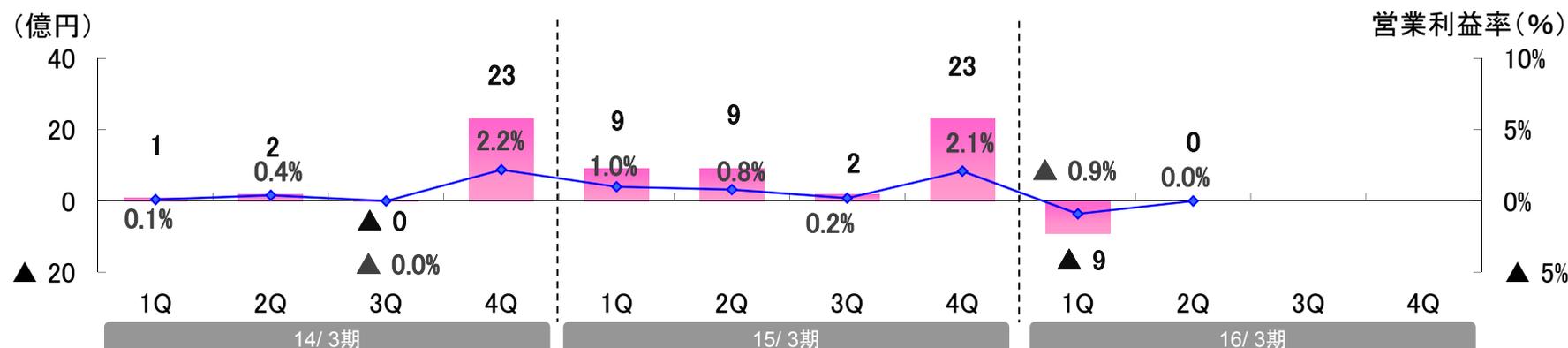
〈連結〉売上高と営業利益の四半期推移

◆ 売上高の四半期推移

単位: 億円



◆ 営業利益の四半期推移



〈連結〉セグメント別売上高と営業利益 前年同期比

8

単位：億円

		2016年3月期 第2四半期累計	2015年3月期 第2四半期累計	対 前年同期比		備考
				増減	増減率	
日本	売上高	1,194	1,183	+11	+0.9%	
	営業利益	▲21	1	▲22	—	フタバ産業 ▲18億円 減価償却費の増、作業屑売却単価の下落等 フタバ九州 ▲2億円 売上減、生準費用の増等
北米	売上高	563	440	+123	+27.7%	為替影響を除く実質売上高の増減は+47億円
	営業利益	7	4	+3	+64.2%	F10(カナダ) +2億円 売上増加
欧州	売上高	134	149	▲15	▲10.0%	為替影響を除く実質売上高の増減は▲17億円
	営業利益	▲2	0	▲2	—	
アジア	売上高	363	350	+13	+3.5%	為替影響を除く実質売上高の増減は▲34億円
	営業利益	8	9	▲1	▲6.9%	
連結調整	売上高	▲95	▲64	▲31		
	営業利益	▲0	2	▲2		
合計	売上高	2,160	2,060	+100	+4.9%	為替影響を除く実質売上高の増減は▲23億円
	営業利益	▲8	18	▲26	—	

〈連結〉セグメント別売上高と営業利益 計画比

9

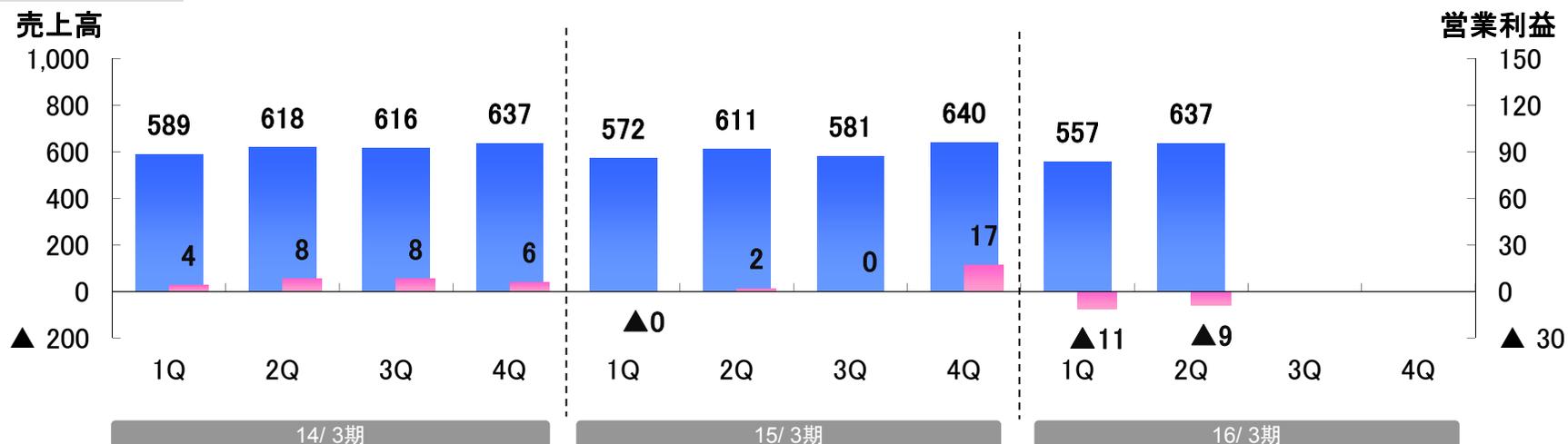
単位：億円

		2016年3月期 第2四半期累計		対 計画比		備考
		実績	計画	増減	増減率	
日本	売上高	1,194	1,133	+61	+5.4%	
	営業利益	▲21	▲1	▲20	—	フタバ産業 ▲13億円 製品構成の悪化、生準費用の増加等 フタバ九州 ▲3億円 生準費用の増加等
北米	売上高	563	483	+80	+16.4%	
	営業利益	7	4	+3	+57.3%	FIT(米テキサス州) +2億円 金型売上増による利益増
欧州	売上高	134	123	+11	+9.4%	
	営業利益	▲2	▲1	▲1	—	
アジア	売上高	363	353	+10	+2.8%	
	営業利益	8	5	+3	+54.0%	
連結調整	売上高	▲95	▲54	▲41		
	営業利益	▲0	0	▲0		
合計	売上高	2,160	2,040	+120	+6.0%	
	営業利益	▲8	8	▲16	—	

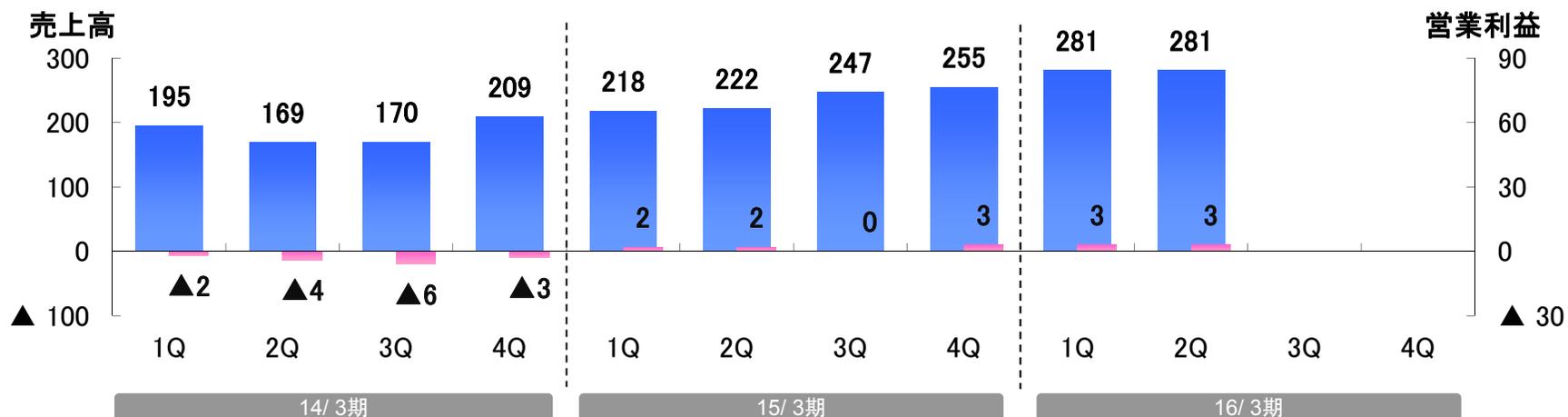
〈連結〉セグメント別四半期業績推移

日本

単位: 億円



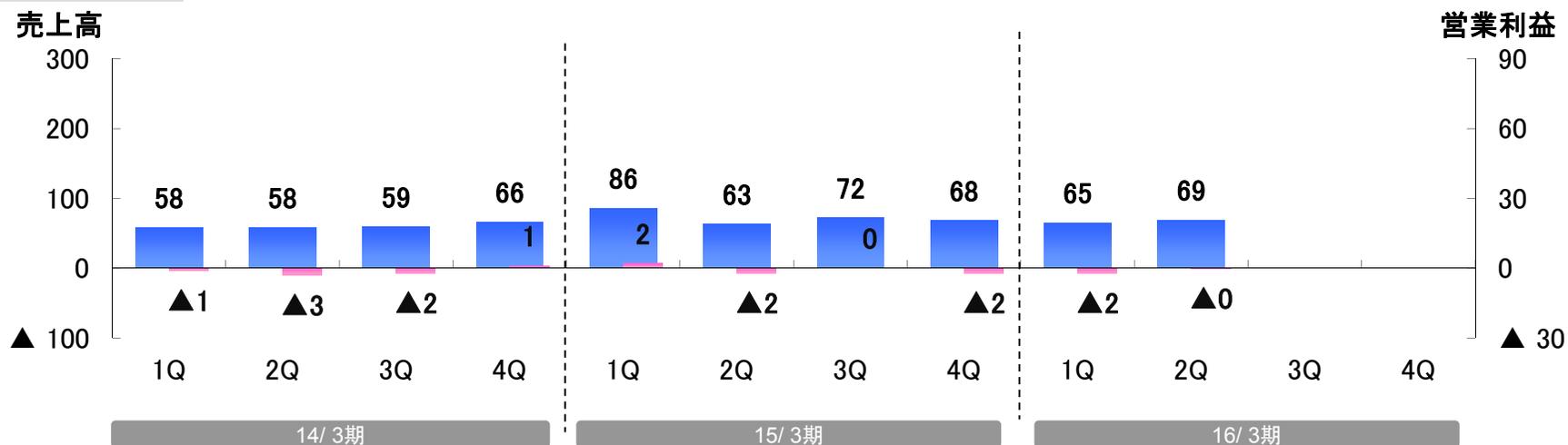
北米



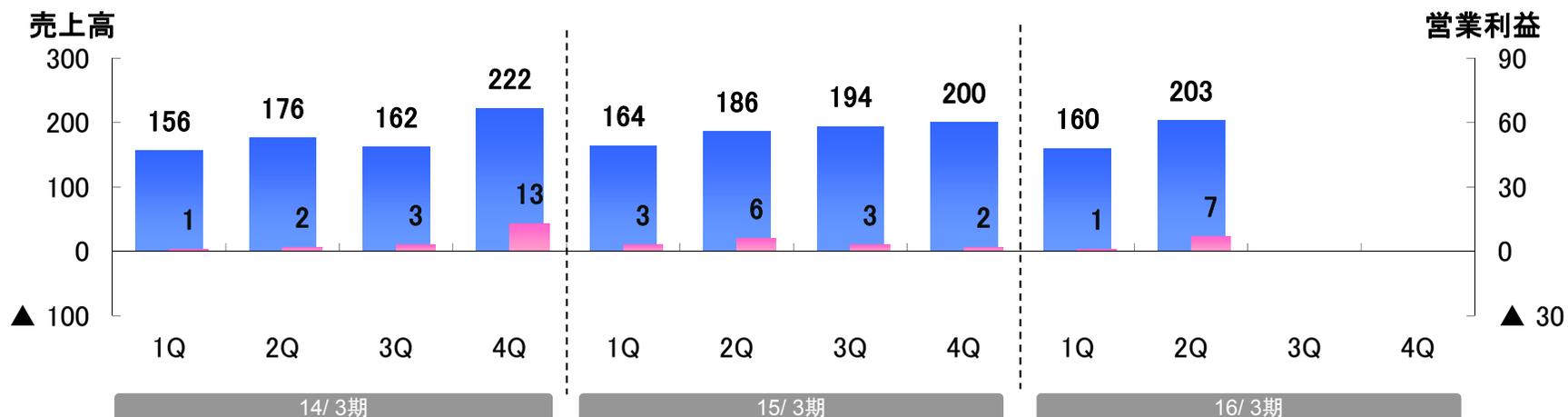
〈連結〉セグメント別四半期業績推移

欧州

単位: 億円



アジア



〈連結〉得意先別売上高

12

単位：億円
数字横()内はシェア

	2016年3月期 第2四半期累計		2015年3月期 第2四半期累計		対前年同期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1 トヨタグループ	1,557	(72.1%)	1,490	(72.3%)	+67	+4.5%
スズキ	173	(8.0%)	166	(8.1%)	+7	+3.9%
※2 三菱自動車	198	(9.2%)	170	(8.3%)	+28	+16.3%
※3 日産グループ	21	(1.0%)	20	(1.0%)	+1	+8.7%
本田技研	24	(1.1%)	23	(1.1%)	+1	+3.2%
富士ゼロックス	58	(2.7%)	48	(2.4%)	+10	+19.5%
その他	126	(5.9%)	140	(6.8%)	▲14	▲9.4%
合計	2,160	(100.0%)	2,060	(100.0%)	+100	+4.9%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 三菱自動車には、三菱ふそうを含む。

※3 日産グループには、日産車体を含む。

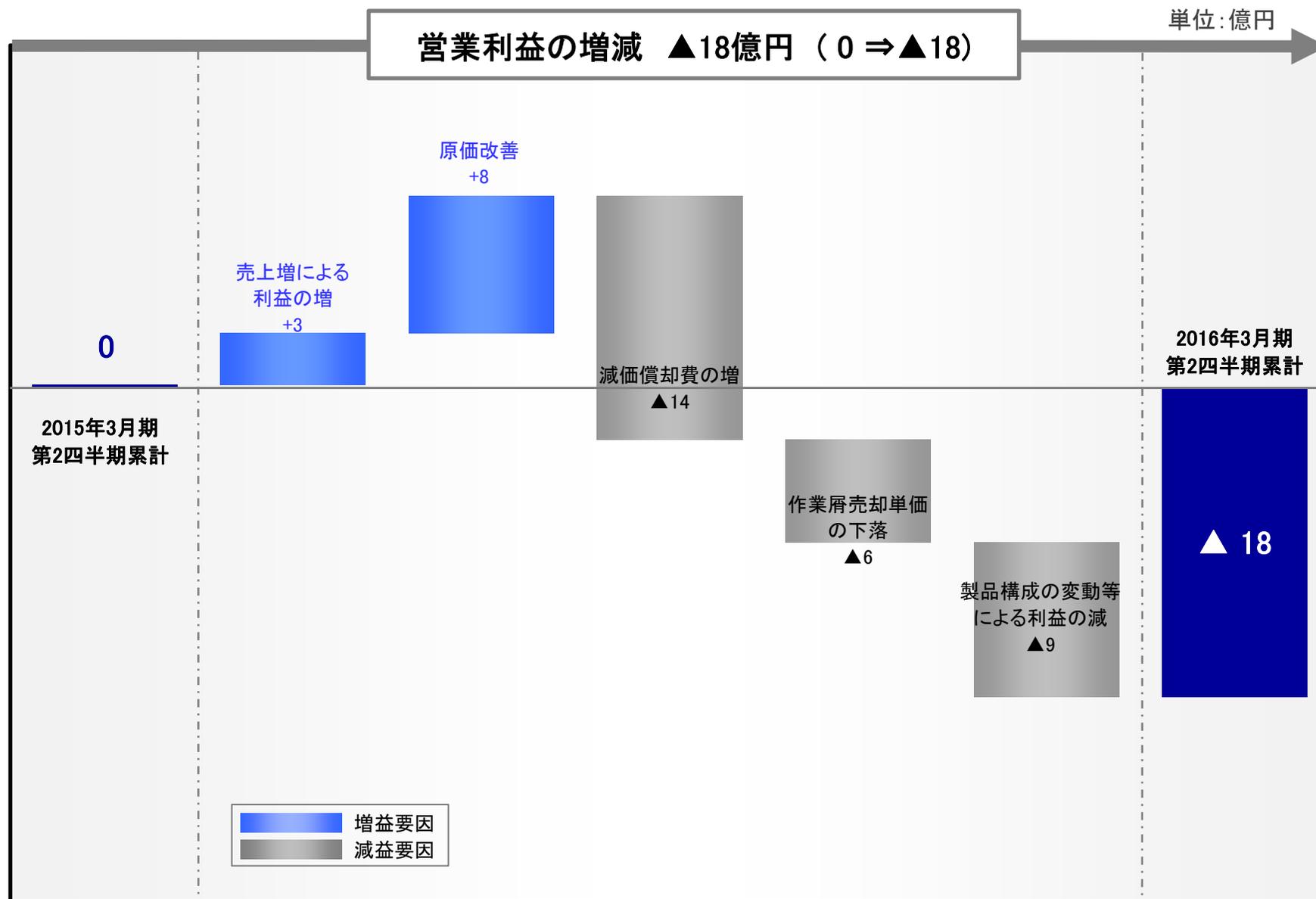
個別決算概況

〈個別〉2016年3月期 第2四半期 決算要約

単位：億円

	2016年3月期 第2四半期累計	2015年3月期 第2四半期累計	対 前年同期比		対 期初公表比	
			増減	増減率	期初公表	増減
売上高	1,181	1,172	+9	+0.7%	1,124	+57
営業利益	▲18	0	▲18	—	▲4	▲14
経常利益	3	23	▲20	▲85.1%	11	▲8
当期純利益	2	22	▲20	▲90.9%	10	▲8

〈個別〉営業利益の増減分析 前年同期比



〈個別〉営業外損益の内訳

単位：億円

	2016年3月期 第2四半期累計	2015年3月期 第2四半期累計	増減
営業利益	▲18	0	▲18
営業外収入	31	37	▲6
受取利息・配当金 ※	28	32	▲4
その他	3	5	▲2
営業外支出	▲10	▲14	+4
支払利息	▲3	▲2	▲1
外国源泉税	▲4	▲3	▲1
その他	▲3	▲9	+6
経常利益	3	23	▲20

※ うち受取配当金の構成

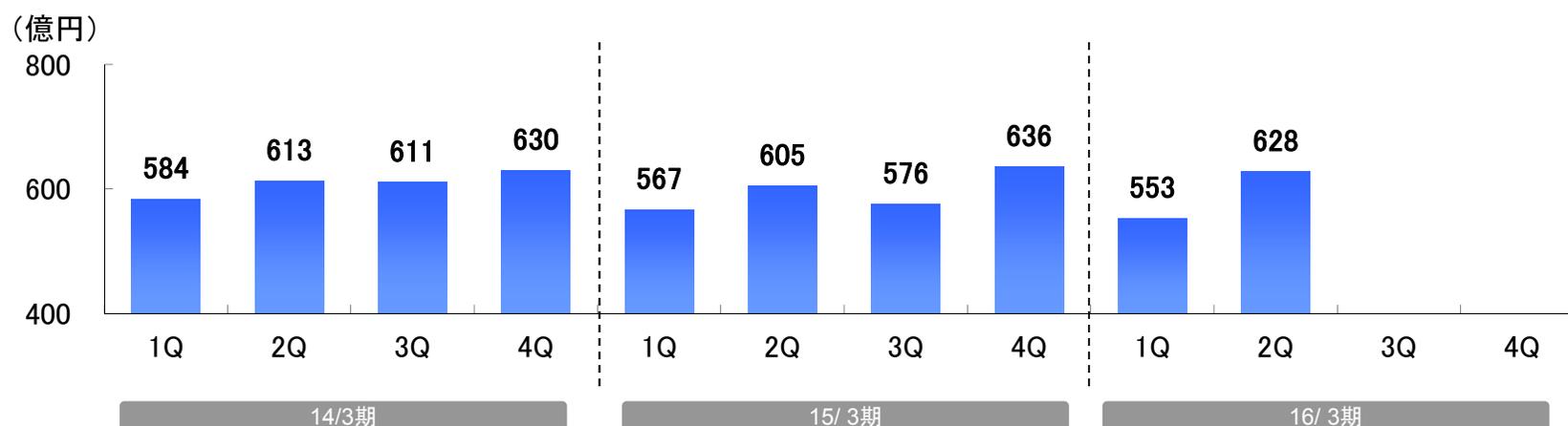
単位：億円

	当第2四半期 累計	前第2四半期 累計	増減
子会社・関係会社	26	31	▲5
その他グループ外	2	1	+1
合計	28	32	▲4

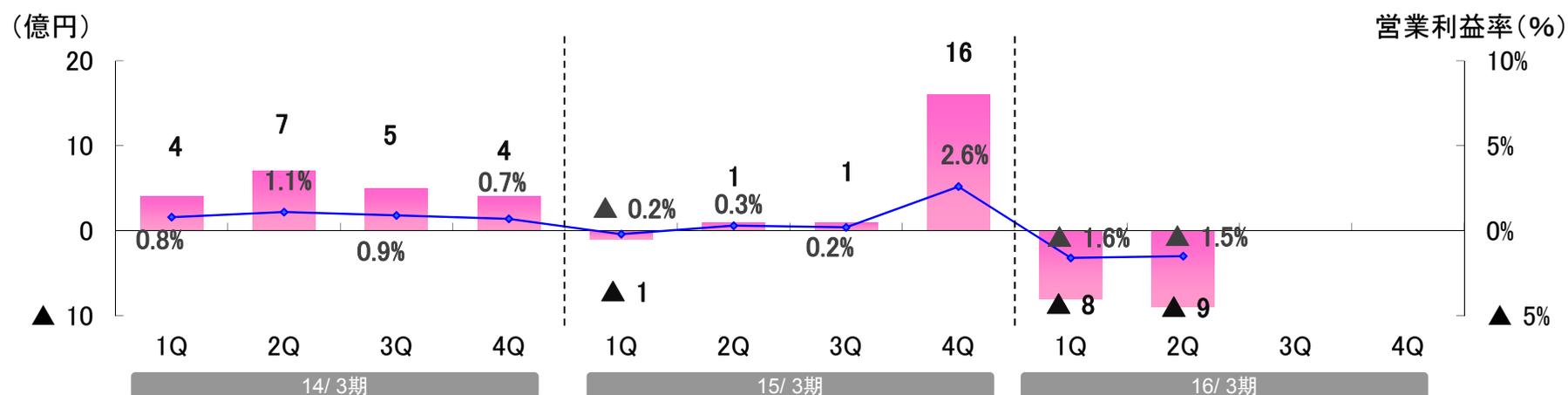
〈個別〉売上高と営業利益の四半期推移

◆ 売上高の四半期推移

単位: 億円



◆ 営業利益の四半期推移



〈個別〉得意先別売上高

18

単位:億円
数字横()内はシェア

	2016年3月期 第2四半期累計		2015年3月期 第2四半期累計		対 前年同期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1 トヨタグループ	690	(58.5%)	717	(61.2%)	▲27	▲3.7%
スズキ	105	(8.9%)	101	(8.7%)	+4	+4.4%
※2 三菱自動車	175	(14.8%)	152	(13.0%)	+23	+14.4%
※3 日産グループ	21	(1.9%)	20	(1.7%)	+1	+8.7%
本田技研	5	(0.5%)	8	(0.7%)	▲3	▲30.7%
富士ゼロックス	13	(1.2%)	12	(1.1%)	+1	+7.9%
その他	168	(14.2%)	159	(13.6%)	+9	+5.3%
合計	1,181	(100.0%)	1,172	(100.0%)	+9	+0.7%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 三菱自動車には、三菱ふそうを含む。

※3 日産グループには、日産車体を含む。

1. 2016年3月期 第2四半期 決算概況【連結・個別】

2. 2016年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

参考資料

連結業績見通し

〈連結〉2016年3月期 通期業績見通し

単位: 億円

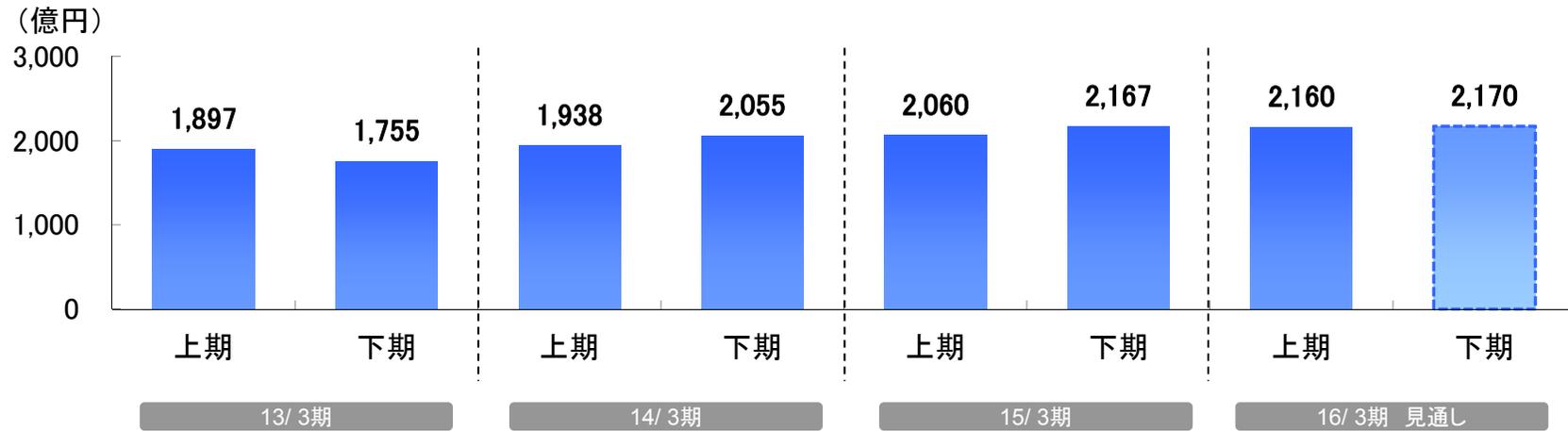
	上期 実績	下期 見通し	2016年3月期 通期見通し	2015年3月期 通期実績	対 前期比		対 前回公表比	
					増減	増減率	期初計画	増減
売上高	2,160	2,170	4,330	4,228	+102	+2.4%	4,210	+120
営業利益	▲8	39	31	43	▲12	▲29.0%	38	▲7
経常利益	▲28	33	5	21	▲16	▲76.4%	21	▲16
親会社株主に 帰属する 当期純利益	▲33	22	▲11	10	▲21	—	5	▲16

為替レート (1ドル)	120.0円	109.9円	10.1円の円安	118.0円	2.0円の 円安
----------------	--------	--------	----------	--------	-------------

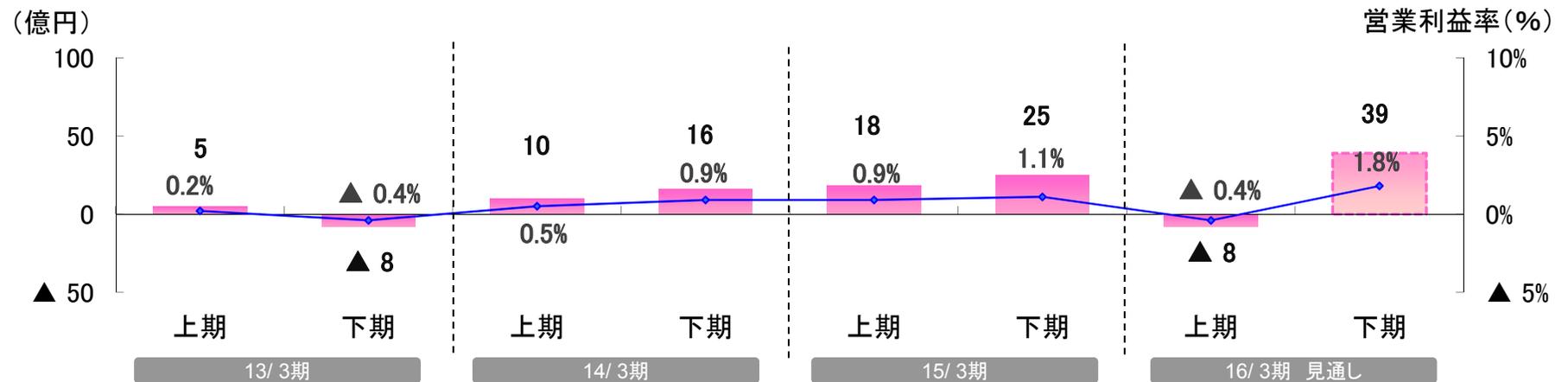
〈連結〉売上高と営業利益の推移見通し

◆ 売上高推移見通し

単位：億円



◆ 営業利益推移見通し



〈連結〉セグメント別売上高と営業利益見通し

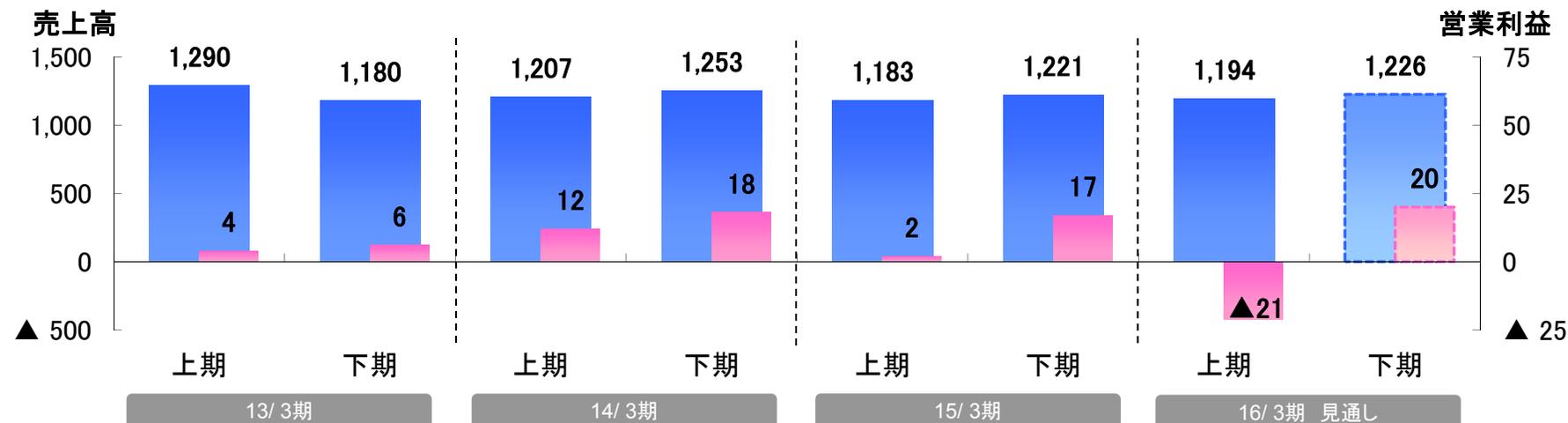
単位：億円

		2016年3月期 通期見通し	2015年 3月期 通期実績	対 前期比		対 前回公表比	
				増減	増減率	期初計画	増減
日本	売上高	2,420	2,404	+16	+0.7%	2,319	+101
	営業利益	▲1	18	▲19	—	10	▲11
北米	売上高	1,063	942	+121	+12.8%	965	+98
	営業利益	16	7	+9	+103.3%	11	+5
欧州	売上高	281	289	▲8	▲3.0%	258	+23
	営業利益	▲2	▲2	+0	—	▲0	▲2
アジア	売上高	720	744	▲24	▲3.3%	768	▲48
	営業利益	17	14	+3	+20.8%	16	+1
連結調整	売上高	▲154	▲152	▲2		▲103	▲51
	営業利益	1	5	▲4		0	+1
合計	売上高	4,330	4,228	+102	+2.4%	4,210	+120
	営業利益	31	43	▲12	▲29.0%	38	▲7

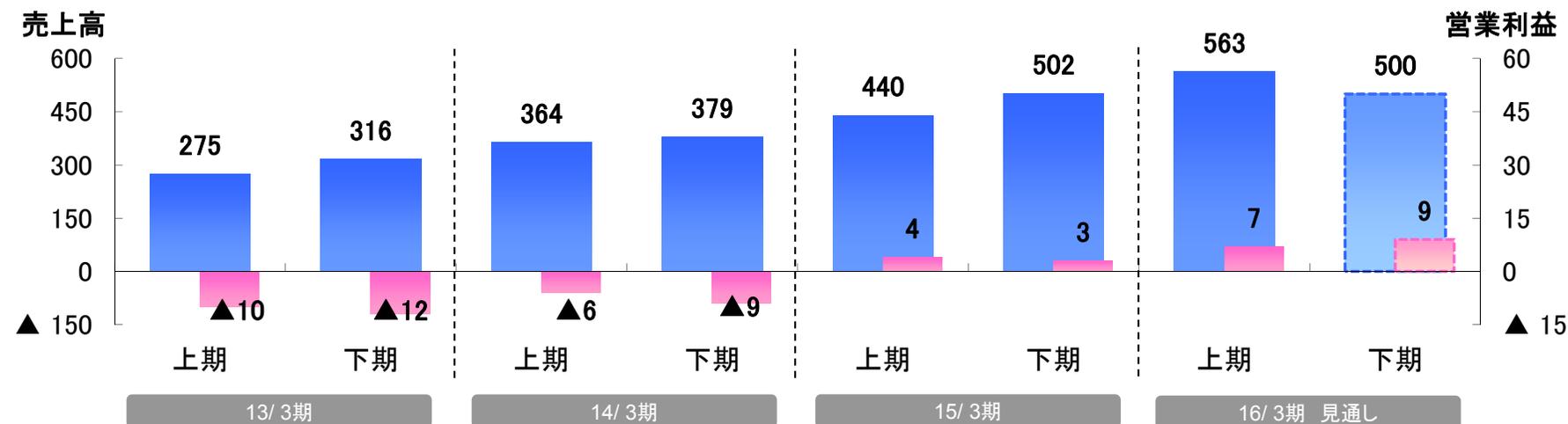
〈連結〉セグメント別業績推移見通し

日本

単位: 億円



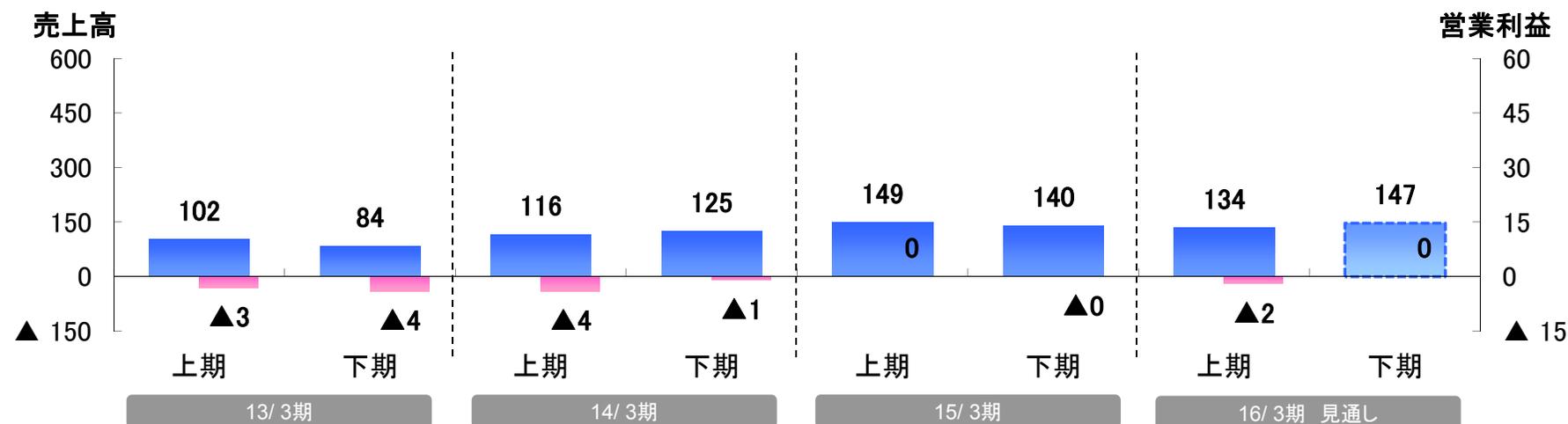
北米



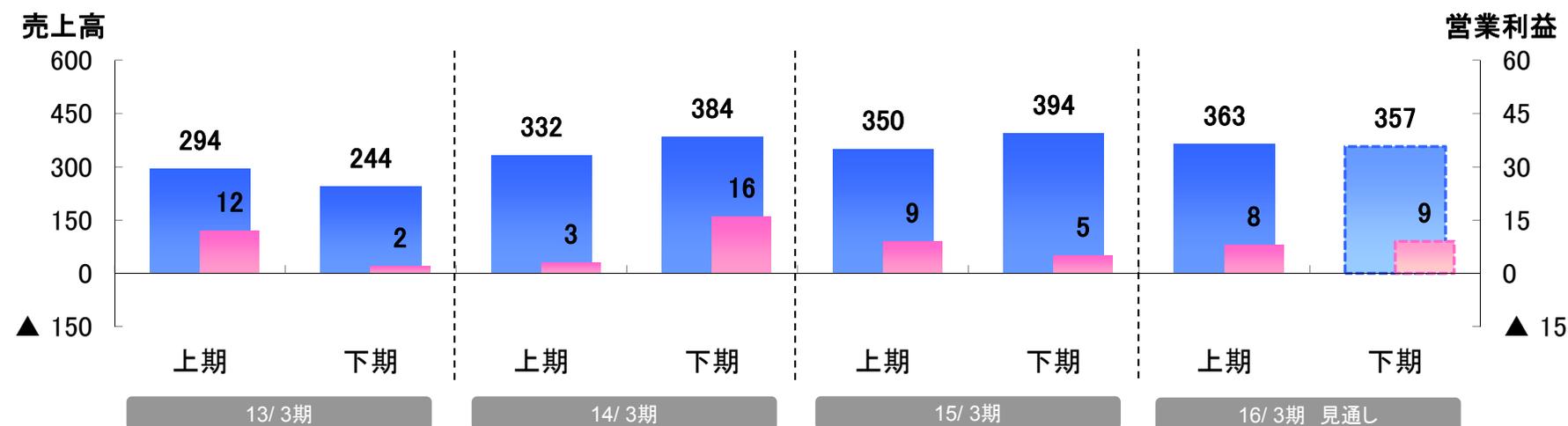
〈連結〉セグメント別業績推移見通し

欧州

単位:億円



アジア



個別通期業績見通し

〈個別〉2016年3月期 通期業績見通し

単位：億円

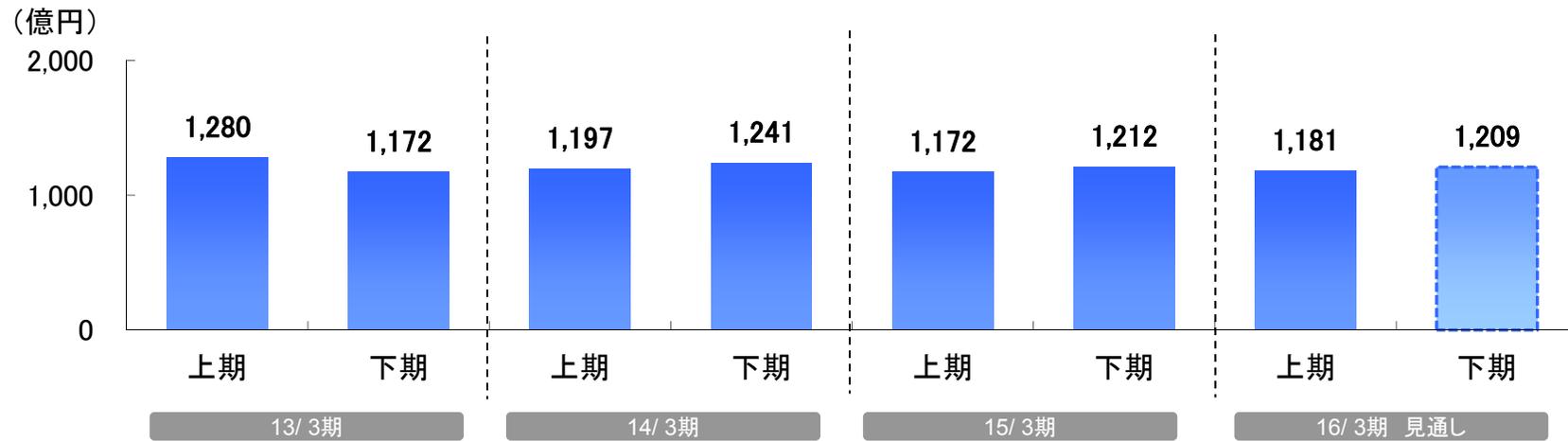
	上期 実績	下期 見通し	2016年3月期 通期見通し	2015年3月期 通期実績	対 前期比		対 前回公表比	
					増減	増減率	期初計画	増減
売上高	1,181	1,209	2,390	2,384	+6	+0.2%	2,299	+91
営業利益	▲18	16	▲2	17	▲19	—	5	▲7
経常利益	3	14	17	46	▲29	▲63.1%	19	▲2
当期純利益	2	10	12	3	+9	+266.5%	18	▲6

	上期	下期	合計
トヨタ殿 前提生産台数	160万台	165万台	325万台

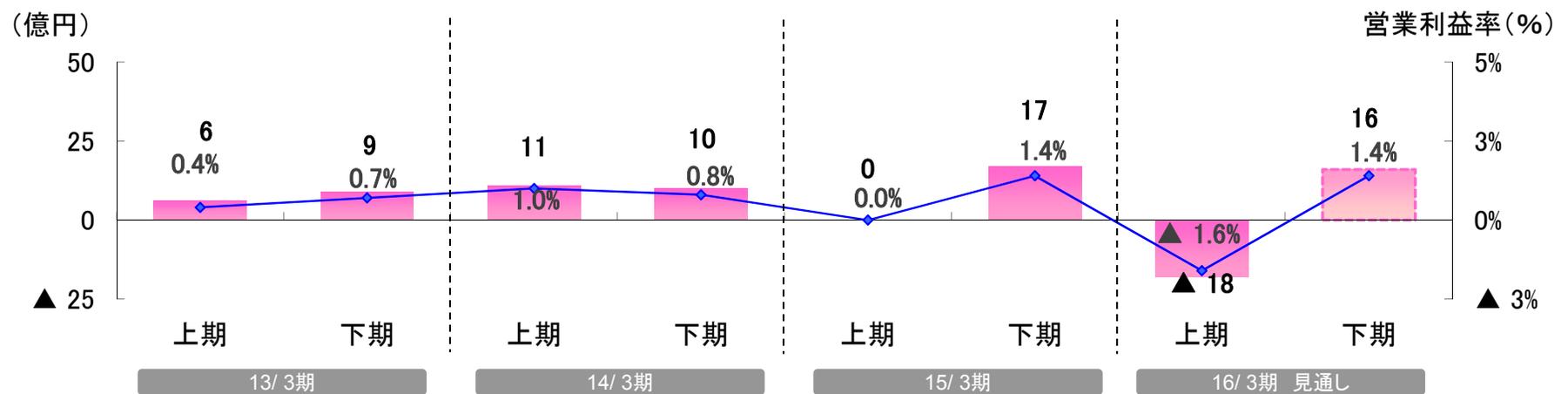
〈個別〉売上高と営業利益の推移見通し

◆ 売上高推移見通し

単位: 億円



◆ 営業利益推移見通し



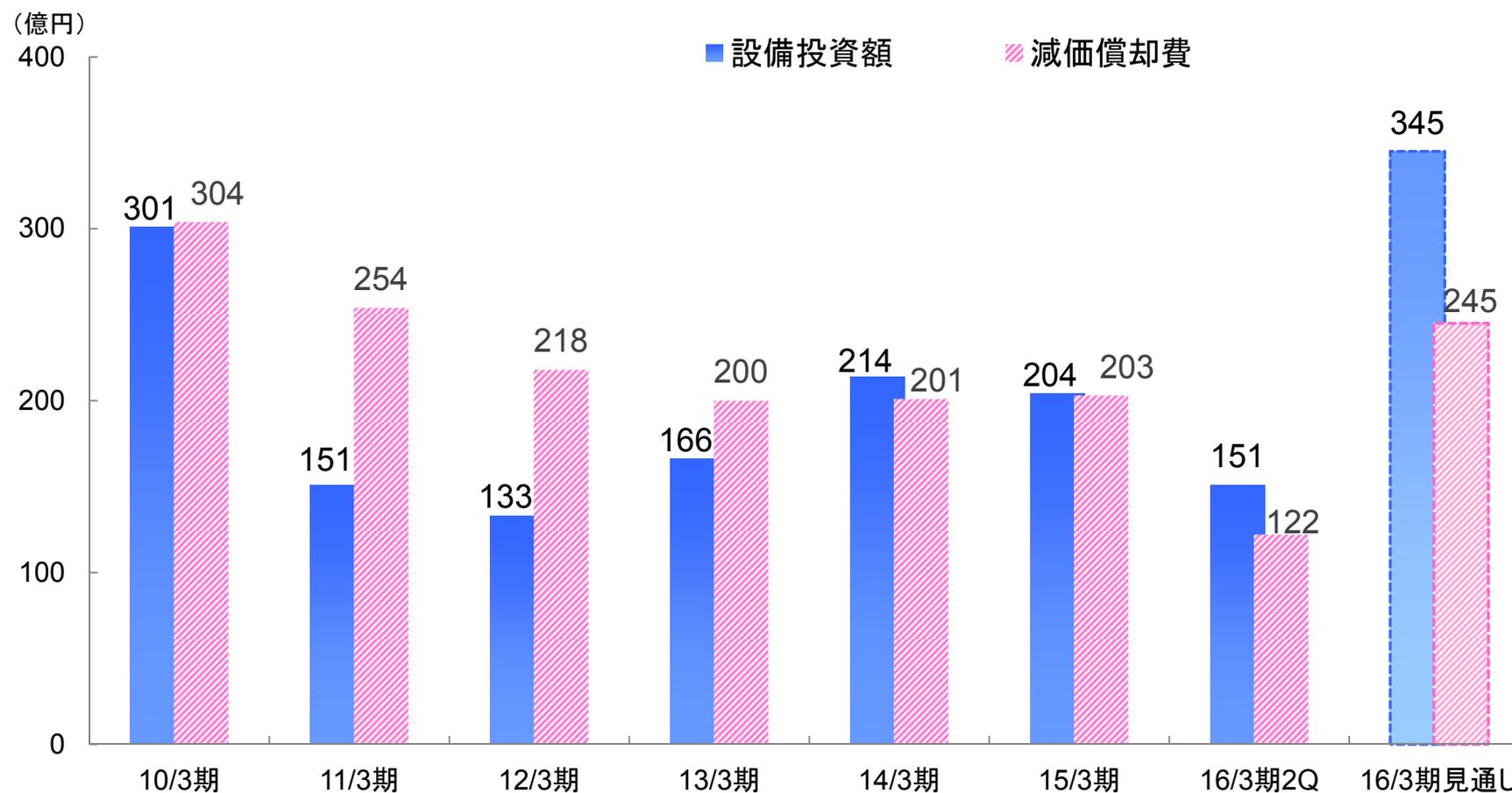
1. 2016年3月期 第2四半期 決算概況【連結・個別】

2. 2016年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

参考資料

◆ 設備投資額と減価償却費の推移

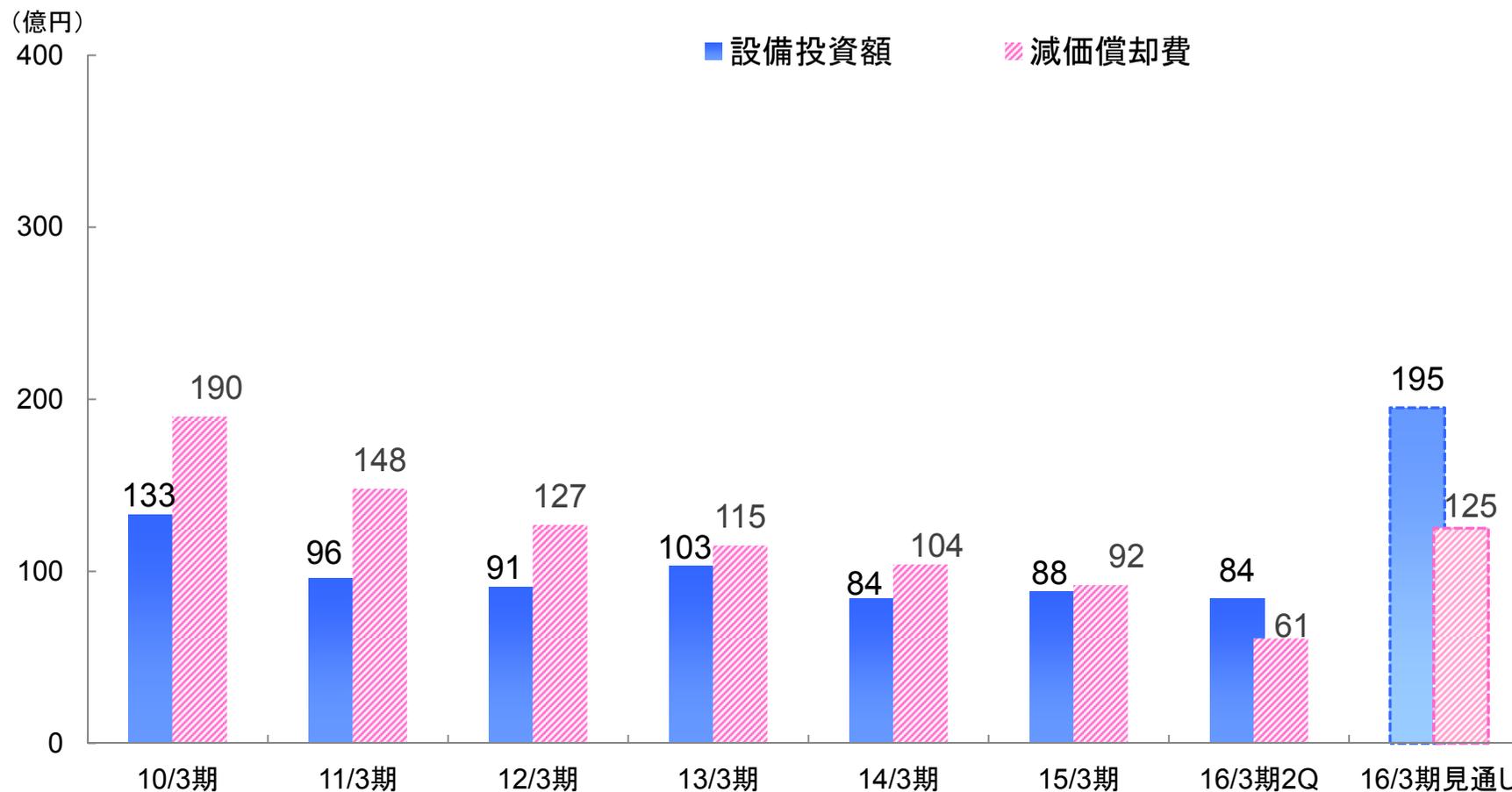
単位：億円



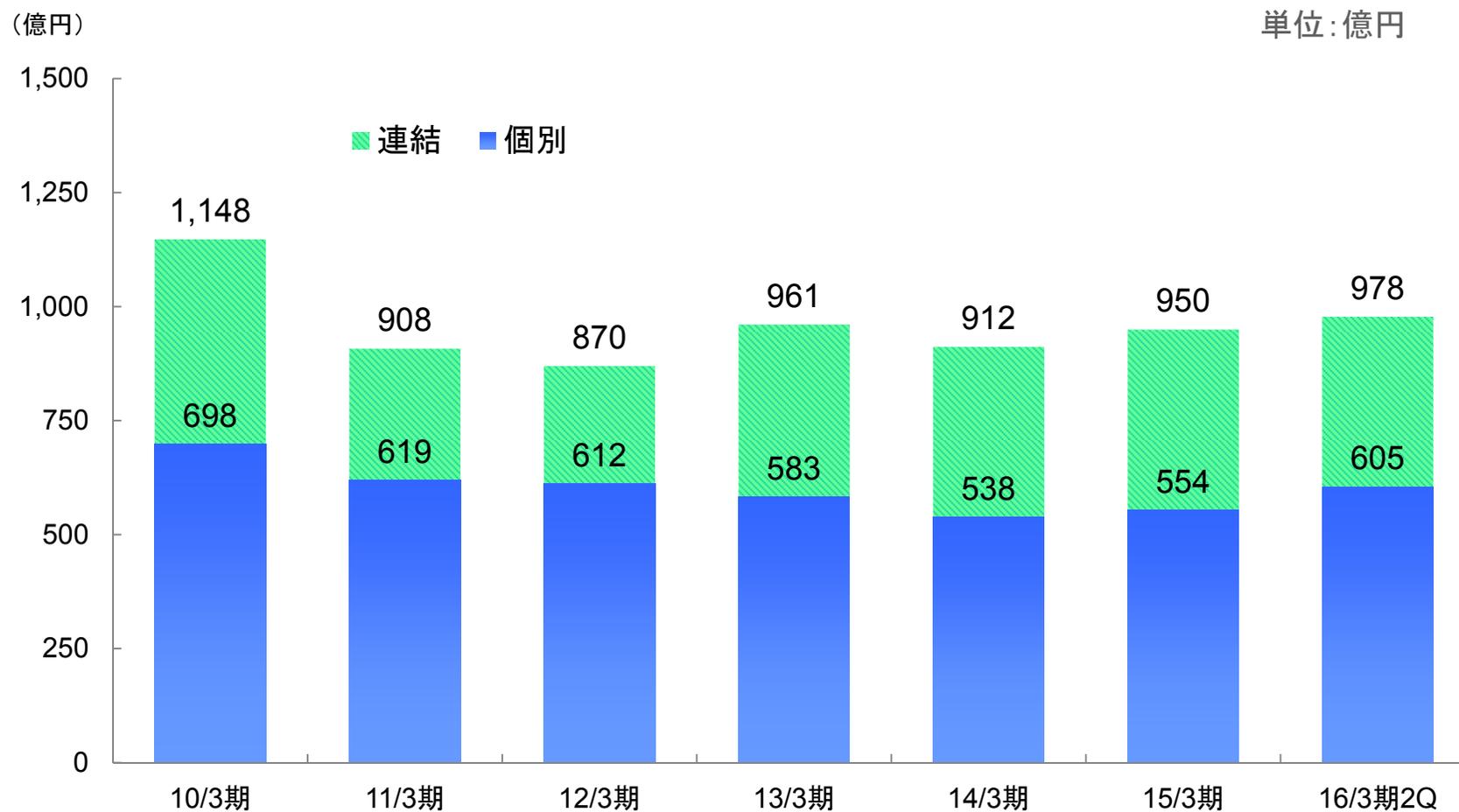
〈個別〉設備投資額と減価償却費の推移

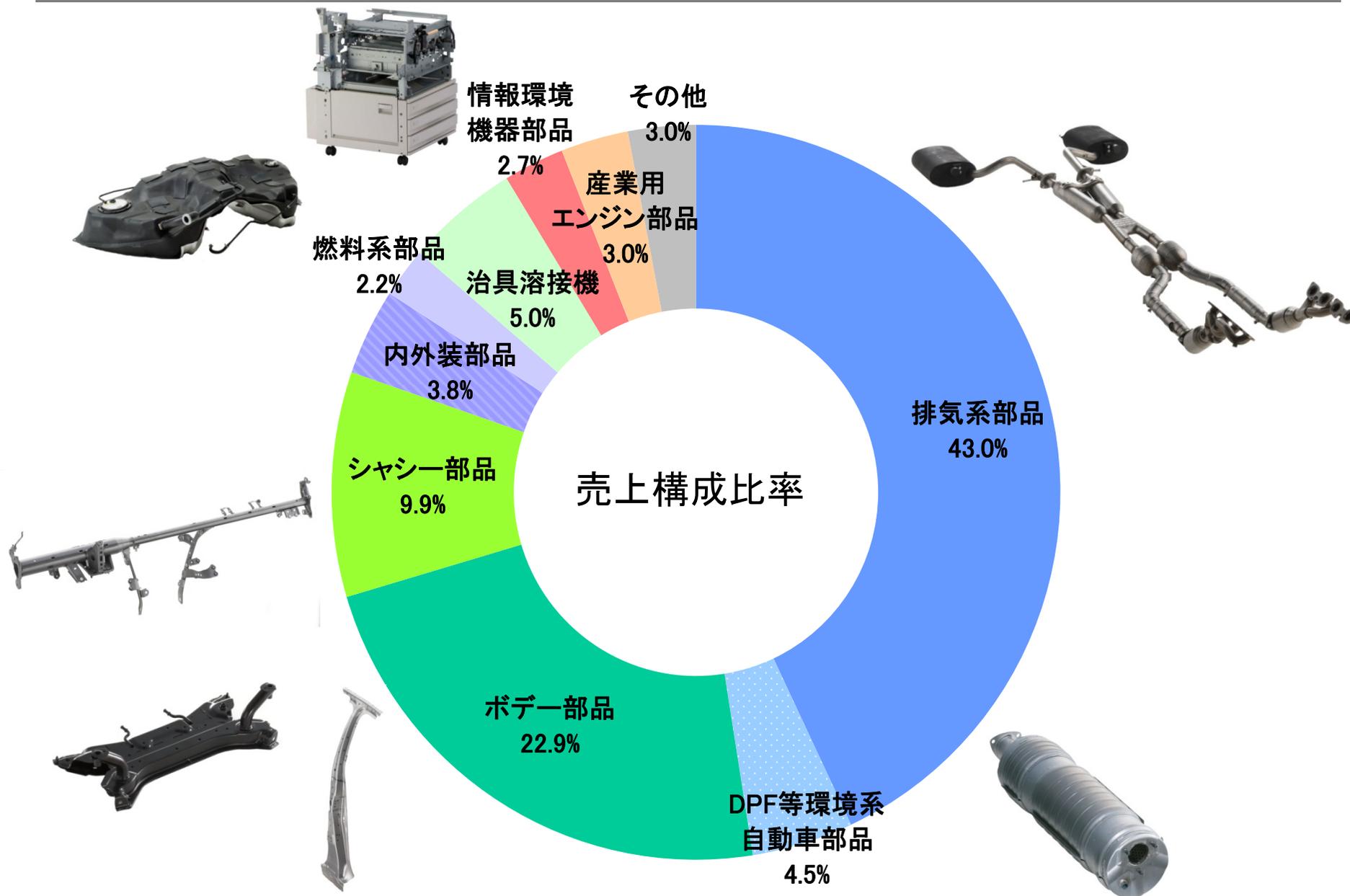
◆ 設備投資額と減価償却費の推移

単位：億円



〈連結〉〈個別〉有利子負債残高の推移





本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみにより全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに、複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。

FUTABA

フタバ産業株式会社

<http://www.futabasangyo.com/>